

2024年 花芽調査結果

調査日 2024年11月19日（火曜日） 晴れ
調査員 村山委員、倉本委員

都内8地点のスギ林で行った花芽調査の結果を以下の表に示す。推定雄花数（個/m²）は2ページの「雄花指数による雄花着花量判定基準」をもとに算出し、2名の調査員の平均値で示した。

観測地点名	推定雄花数(個/m ²)			
	2024年	2023年	平均値 ^{※1}	前年比%
① 留原	7,931	3,954	5,942	201
② 横沢	4,870	3,285	4,078	148
③ 小机	7,309	2,914	5,111	251
④ 肝要バス停付近	1,806	2,754	2,280	66
⑤ 旧長井バス停付近	2,756	1,778	2,267	155
⑥ 吉野梅郷	5,701	3,504	4,602	163
⑦ 奥多摩橋	4,571	2,807	3,689	163
⑧ 成木	4,652	2,864	3,758	162
平均	4,949	2,983	3,966	164

※1 2023年と2024年の平均

都内スギ林における2024年のスギ雄花の着花量は、8観測地点平均4,949個/m²（最少1,806個/m²～最大7,931個/m²）であった。一地点を除き、全体的に前年を上回る傾向となった（前年比66～251%）。

雄花指数による雄花着花量判定基準

ランク	判定基準	林分の雄花着生状態定量化方法
A	非常に多い	当該ランクの本数 a 本 × 100
B	雄花が多い	当該ランクの本数 b 本 × 50
C	疎らにある	当該ランクの本数 c 本 × 10
D	見えない	当該ランクの本数 d 本 × 0

観測対象となる個体は無作為に 40 個体を対象とする。

$$\text{雄花指数} = (100a + 50b + 10c + 0d)$$

$$\text{雄花指数 II} = \text{雄花指数} \times (1 + A \text{ ランク率})$$

$$A \text{ ランク率} = A \text{ の本数} / 40$$

推定雄花数 (個/m²)

スギ林内において生産される単位面積あたり (1 m²) のスギ雄花の数。

以下の回帰式より算出する。

$$Y = 0.9934X + 0.5842$$

$$R^2 = 0.9246$$

X : Log (雄花指数 II)

Y : Log (雄花数/m²)